

兄から継承した 王位を守れなかった

二人の国王

王位の長男継承が基本のイギリス史においても、王位が兄から弟へと受け継がれたことが何度かありました。なかでも、今回とりあげる2回の兄弟継承は、いずれも、20年以上に及ぶ兄の治世が終わってからわずか3年前後で弟が王位を失うという不幸な結果に終わりました。今回は短い治世に終わった二人の王の生涯をたどります。



第1回

2026年 **6月21日(日)** 午後2時～3時30分

リチャード3世は甥殺しの悪しき篡奪者か？

シェイクスピアの史劇で有名なリチャード3世は、歴代イギリス王中もっとも邪悪な国王として評判の人物です。しかし、兄の遺児を殺しその王位を奪ったという彼の悪評は間違いだとするリチャード擁護派も存在しています。彼の生涯を歴史的文脈において考察することで、少しでも真実の彼の姿に迫ってみましょう。



第2回

2026年 **7月19日(日)** 午後2時～3時30分

兄ほどうまく立ち回ることはできなかったジェームズ2世

ジェームズ2世による王位継承は、兄王の在位中から国政上の大問題で、イギリスに今もある保守党などの議会政党の系譜をさかのぼると、王弟ジェームズを次の国王として認めるかどうかをめくり争った党派に行きつきます。イギリス政治にとり彼の即位がそれほど重大事であったということで、ここではその理由を考えてみましょう。

講師



青木 康
(あおき やすし)

立教大学名誉教授。1951年生。
東京大学文学部西洋史学科卒業。
専門は18世紀イギリス政治史で、特に、議
会政党政治の発展に関心をもっている。
単著に「議員が選挙区を選ぶ-18世紀イ
ギリスの議会政治」(山川出版社)、「議
会を歴史する」(清水書院)、編著に「イ
ギリス近世・近代史と議会制統治」
(吉田書店)などがある。

【場所】東武博物館ホール 東武スカイツリーライン 東向島駅下車 【定員】110名(応募多数の場合は抽選)

【参加費】無料 【応募条件】第1回・第2回の講演は2回1セットの応募(個別の応募はできません)

【主催】東武博物館

【応募方法】ハガキとインターネットによる2通りの応募が可能です。

ハガキの場合 ▶ 裏面に「講演会タイトル」を明記の上、お客様の氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号を楷書でご記入いただき、ご郵送ください。

インターネットの場合 ▶ 東武友の会のホームページ(www.tobu-tomonokai.co.jp)にアクセスの上、「向島文化サロン」のバナーをクリック。

上記同様の必要事項をご入力の上、送信してください。

【宛先】〒171-8512 東京都豊島区西池袋1-1-25 東武友の会「向島文化サロン」T係

●当選者には応募締切から1週間を目途に、当選ハガキ(入場券)を発送させていただきます。(落選通知はございません。)

※一度に複数名のご応募はできません。(複数名が記入されたハガキは無効となります。)1回の応募で1名様のみ有効となります。

応募締切

2026年**5月20日(水)** 必着

東武博物館友の会会員の方は、申込方法が異なります。お手持ちの「東武博物館だより」をご覧ください。

【お問合せ】 東武友の会 TEL.03-5951-5248 www.tobu-tomonokai.co.jp

向島文化サロン
応募はコチラ▶

